

福祉サービスに関する相談・苦情処理報告書一覧

発生日時	相談・苦情内容	解決結果
R5. 11. 13	<p>・11月13日、ご家族様訪室され、靴下を探そうとタンスの中を確認した。その際に他の入居者様の衣類が入っていたとの事。ご家族様より、他の入居者様の衣類を間違えて入れないでほしい。タンスの中の確認をして間違いがないか確認をしてほしい。</p>	<p>・ユニット内での入居者様の洗濯の際やタンスに収納の際に間違った可能性も高い為、以下の点を気を付けていく。</p> <p>①浴室に洗濯物カゴを設置して個人票を置き、個人の着替えを入れ替わる。</p> <p>②収納の前に氏名の確認をしっかりと行う。消えかかっている衣類は気付いた時にしっかりと記名を行う。</p> <p>③タンスの衣類点検日を設け、他の入居者様の衣類ではないか、記名の薄いものはないか等の確認をする。</p> <p>※11月中に各入居者様担当を中心に①衣替え②タンスの整理③名前が薄くなっている衣類に再度記入をして相談員に報告する。</p>
R5. 11. 18	<p>・11月18日、18時58分宿直者へキーパーソンのご家族様よりお電話があった。11月18日の面会時に手の爪が伸びていたので切りました。足の爪も切りましたが、親指の爪が曲がって生えている為、親指と人差し指にガーゼを挟んだ方が良いのでは。糖尿病も持っているため爪で傷が出来てしまうと心配です。看護師さんに足の爪を見て頂きたいです。</p>	<p>①1週間に1回は指の爪の確認を実施する。入居者様の整容面にも気を付ける。(髭や髪等)</p> <p>②入浴時は爪の伸び等もしっかりと確認し、ケアワーカーで切れない爪は確実に医務へ依頼し、記録に残す。</p> <p>③爪切りが困難な入居者様を介護部・看護部でそれぞれ把握する。</p> <p>④爪切りの依頼など情報共有をしっかりと行う。</p>